

VOICES 声 みんなの

2013(平成 25)年 11 月 25 日発行 第 7 号 (毎月 25 日発行)



社会福祉法人
サンフレンズ

地域福祉推進室広報紙

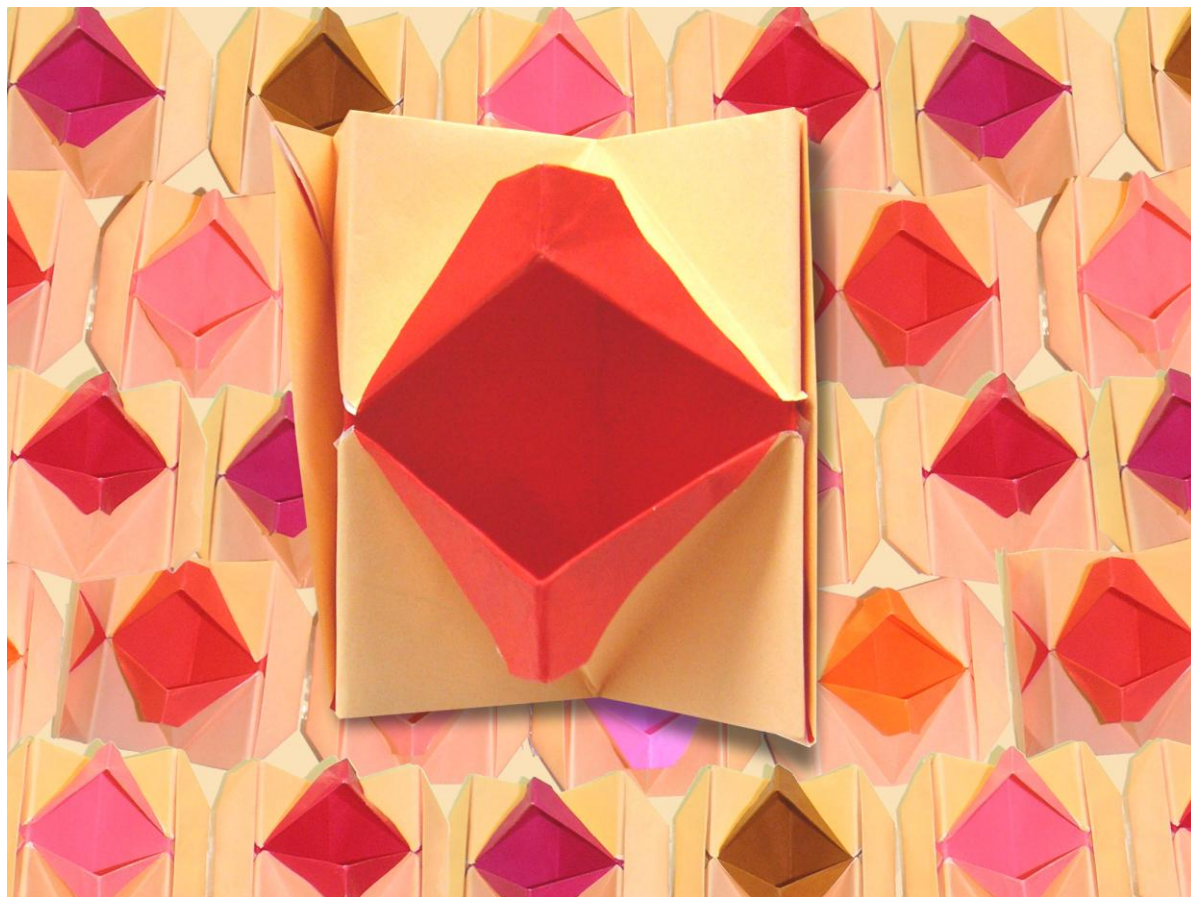
〒167-0023 東京都杉並区上井草 3-33-10



03-3394-9833 Fax 03-3394-9834

メール hozumi-kaneko@3friends.or.jp

ホームページ <http://www.3friends.or.jp/>



SONGS・みんなの声の今後のあり方
協働事業所や参加者の皆さんと意見交換を開始

芸術の秋到来!! 「みんなの声」が、音楽から折り紙に広がりました。丹崎慶子さんはじめサンフレンズ上井草ボランティア室の皆さんが折り紙で作ってくださった作品、名付けて『ART・みんなの声』。嬉しいな、こういうプレゼント…。ジーンとききました。

活動を通して多くの事業所の利用者さん、地域の方々、スタッフの皆さんとお逢いする中、たった半年間・1回約1時間という限られた時間・場面ではありますが、回数を重ねることによって、高齢者介護に関わるいろいろな現場の様子を肌で感じることができました。このうち、音楽プログラムのあり方、ボランティアの受入態勢、地域と施設の関係づくり等の改善・推進は、地域福祉推進室ならびに公開音楽会『SONGS・みんなの声』というこの企画が目指すところであり、各現場との協働実施を通して、積極的に意見交換していくべきものだと考えています。

今号と次号の2回に亘って中間報告・分析をししながら、この企画の今後のあり方について協働事業所や参加者の皆さんと一緒に考えていく機会とさせていただきます。協働事業所とは、11月後半から意見交換を開始していきます。

サンフレンズ地域福祉推進室では、施設の地域開放運動、地域への文化発信事業の目的で、法人内外の地域施設・地域団体とのコラボレーション(協働)により、公開音楽会『SONGS・みんなの声』を今年5月から企画・開催してきました。今年11月末までの出張件数は88件、20か所となり、各所にておおよそ好評をいただいているところです。



金子 穂純

サンフレンズ
地域福祉推進室長

活動開始から半年で見えてきたこと

公開音楽会『SONGS・みんなの声』中間報告①

出張件数・出張先数

平成 25 年 11 月末までの実績（予定含む）は、出張件数 88 件。法人内 7 割／法人外 3 割という内訳です。出張先種別では、通所施設と入所施設を合わせた 7 割 5 分が大半となりましたが、残る 2 割 5 分の施設以外（ゆうゆう館、サロン、町会、自主グループ、老人会、高齢者住宅）から、新たに出張要請をいただいたことが特徴・成果と考えています。今年度末まで、150 件超の実施となる見込みです。

出張件数（法人内外内訳）

法人内外	出張件数	出張先数
法人内施設	61 件 (69%)	10 か所
法人外	27 件 (31%)	10 か所
出張件数計	88 件	20 か所

出張件数（出張先種別内訳）

出張先種別	出張件数	出張先数
通所施設	53 件 (60%)	7 か所
入所施設	13 件 (15%)	2 か所
ゆうゆう館	9 件 (10%)	3 か所
サロン	7 件 (8%)	3 か所
町会	2 件	2 か所
自主グループ	2 件	1 か所
老人会	1 件	1 か所
高齢者住宅	1 件	1 か所
出張件数計	88 件	20 か所

音楽の効用と音楽プログラムのあり方

高齢者介護における歌の効用はおおよそ以下のとおり。①人とのふれあい、②歌うことでの呼吸・姿勢訓練、③リズムによる身体運動の誘発、④回想による頭の活性化や言葉の誘発、⑤季節感と触れる、⑥快い刺激による情緒の回復や安定。歌を使ったプログラムとは、ただ歌を歌えば良いものではなく、歌の楽しさと効用をフルに活用して、利用者さんの頭と身体 の健康維持を図っていくもの。音楽療法士のような専門性は無くとも、上記の効用さえ理解して、ちょっと工夫を加えれば、素人でもそこそこのことはできます。以下、簡単なアドバイスを...

カラオケの曲順通り次々と歌っていくのではなく、**曲間のお喋りを増やしてみてもいいかな？**職員さんが忙しい中調べて曲の解説をする必要はありません。歌の思い出や感想は高齢者の皆さんがいっぱい持っていらっしゃるはず。それを上手く引き出して差し上げるだけ。歌う曲数は少なくとも、ある曲がきっかけでいろんな方のお話が出てくることのほうが大事。『SONGS・みんなの声』で懐かしいレコードや写真をお見せするのも、実は皆さんのお話のきっかけづくりなんです。

皆さんに歌詞本をお渡しして歌うところが多いですが、本を読みながら歌っても良い呼吸・良い姿勢は得られず、また手がふさがってしまうので身体運動にも制限が出てしまいます。また、プログラム進行者から皆さんの表情・反応が見にくくなってしまいます。そういったことから、『SONGS・みんなの声』では、歌詞幕を前に張り出します。歌詞幕をつくることは、一時的には事業所の手間にはなりますが、その後の音楽プログラムに繰り返し使えるので、決して無駄にはなりません。ただし、歌詞幕は曲数が増えてくると保管が大変。筒形に丸めて保管しているところが多いようですが、保管スペース、探し出し易さ、歌詞幕の耐久性などのことから、**決まった形に折って保管することをお奨めしているところ**です。

ボランティアの受入態勢など

『SONGS・みんなの声』では、受け入れ事業所にピアノ、歌詞幕、ホワイトボード、CD プレイヤー、マイク等を用意していただいています（ピアノや歌詞幕はこちらから持っていくこともあります）。これらが事前打ち合わせのとおり用意されていない（現場スタッフに伝わっていない）、ピアノの上にそのプログラムには使わない物が雑然と置かれたまま、などということがときどき見受けられます。私がお伺いするときは構わないのですが、他のボランティアさんの受け入れ時にも同じことがされているとしたら、いかがでしょうか？これらにつきましては、誠に申し上げにくいところですが、事業所ごとに意見させていただこうと思っています。

経験のある方はお分かりと思いますが、ひとりでプログラムを進行し続けることは淋しいもの。その場に居合わせたスタッフの皆さんが、利用者さんの介護や見守りを優先しながらも、**話に合いの手を入れる、手拍子を誘導する、などのちょっとしたお手伝いをしてくださるだけでも**、音楽会の盛り上がりは大きく変わります。

次号では、**地域と施設の関係づくり、今後の展開**について報告します。

介護者の会『なでしこの会』『ワイワイクラブ』のお知らせ

介護者の会は、家族を介護している同士で悩みを語りあったり、経験談からヒントを得たり、ホッと一息つきながら一緒にリフレッシュする場。相談ごとがあるとき、ふっと気の向いたとき、ちょっと時間ができたときだけの参加も良し、お友達をつれての参加も大歓迎です。どうぞお気軽にお立ち寄りください。

なでしこの会 12 月 24 日(火)、1 月 28 日(火) 毎月第 4 火曜日開催 午後 1 時 30 分から 3 時 00 分
会場：サンフレンズ上井草内会議室（上井草 3-33-10／3396-0024）参加費：200 円／1 回あたり(お茶菓子代)

ワイワイクラブ 12 月 12 日(木)、1 月 9 日(木) 毎月第 2 木曜日開催 午後 1 時 30 分から 3 時 30 分
会場：和泉ふれあいの家 3 階会議室（和泉 4-40-31／3321-4808）参加費：200 円／1 回あたり(お茶菓子代)

※12 月 12 日(木)はクリスマス会。昼食が出ますので、正午から開始。会費は 500 円です。

連載 この人・この曲 ～第5回 岩崎雄治郎さん『バンブル・ブギー』～

岩崎雄治郎（いわさきゆうじろう）さんは、高齢者施設を訪れ、歌の伴奏をされているボランティア。私（金子）の大先輩です。現在、区内数か所で定期的に活動されています。その他にも、教会のオルガン奏者、合唱団の指導などと、幅広く音楽活躍をされている方です。

岩崎さんは昭和15年、杉並区永福町生まれ。小さい頃は、SPレコードでクラシック音楽をよく聴かれたとのこと。青春期には『S盤アワー』などラジオ番組から流れてくるアメリカン・ポップスを聴いて、その魅力に取り憑かれました。

教員であったお父様の教え子のひとりが武蔵野音楽大学に進学、やがてお父様と同じ大宮中学校の音楽の先生として赴任され、お父様を訪ねてときどき遊びに来てくださるようになりました。岩崎さんにとっては、一回り上のお兄さんのような存在。先生としては異色で、ヴギウギやジャズもお手のもの…。クラシック音楽の枠だけに収まらず、音楽の楽しさを教えてくださったこの先生は、もちろん学校でも大変な人気者だったそうです。その先生が岩崎さんの前で弾いてくださった曲のひとつが『バンブル・ブギー』。ただし、当時岩崎さんの家にあったのはピアノでなく足踏みオルガンでした。岩崎さんは歌の伴奏にオルガンの音色を多用されます。昔から親しんできたオルガンの音色が、今でも一番好きなのだそうです。

私が岩崎さんと初めてお逢いしたのは、昨年秋のこと。当時勤務していた和泉ふれあいの家の利用者さんのご家族から、「地域で音楽活動をされている面白い方」としてご紹介いただきました。後から知ったのですが、実はこのご家族、前述の音楽の先生から大宮中学校で習った生徒であり、また所属されている大宮中学校OB合唱団では、岩崎さんの指導を受けていらっしゃったのです。岩崎さんはお噂どおり楽しく音楽に取り組む方で、とんとん拍子に話が広がり、昨年中に和泉ふれあいの家、大宮ふれあいの家の2か所で、岩崎さんのお友達を含めて一緒にジャズを演奏することに…。とても楽しく参加させていただくことができました。今年も12月14日（土）に、大宮ふれあいの家で一緒に演奏させていただく予定です（詳細は4ページ）。

さて、最後に今回インタビューで初めて知ったことを…。岩崎さんは、ご自身と奥さまのご両親、計4人の介護をされていて、開設当時の和泉ふれあいの家を利用されていたそうです。また、大宮ふれあいの家を運営しているNPO法人ともしび会にも、設立当時からボランティアとしてかかわっていらっしゃいます。音楽を通じて出会った岩崎さんですが、介護というキーワードでもつながっていたのです。地域のつながりって、実に面白いですね。私はこの取材のために八成分れあいの家にお伺いしたのですが、岩崎さんのご紹介で、12月20日（金）に『SONGS・みんなの歌』を八成分れあいの家で実施させていただくことになりました。またひとつつながりが増えました♡

『バンブル・ブギー』 フレディ・マーチン楽団 この曲を You Tube で聴いてみよう → <http://www.youtube.com/>



原曲は、ロシアの作曲家コルサコフの『熊蜂の飛行』。プーシキンの原作に基づき、1889年から翌年にかけて作曲された歌劇『サルタン皇帝』の第3幕で、主人公のグヴィドン王子が魔法の力で蜂に姿を変え、悪役の2人の姉妹を襲う場面で使われた曲です。その後、ラフマニノフ等によりピアノ曲やヴァイオリン曲等に編曲され、熊蜂の羽音を模した親しみやすい曲調もあって、クラシックの名曲として広く知られるようになりました。フレディ・マーチン楽団はこの曲をブギウギに編曲し、『バンブル・ブギー (Bumble Boogie)』というタイトルで1946(昭和21年)に発表。編曲をしたのは、楽団のピアニストだったジャック・フィナです。

『S盤アワー』は、昭和27年、日本文化放送（現文化放送）が開局3日後に放送を開始。番組は犬の泣き声から始まりました（ビクターのマークのあの犬です）。

この番組から生まれ、家庭に入り込んだアメリカン・ポップスは、次々とヒーロー、ヒロインを輩出して若者を洋楽の虜へと駆り立てました。グレン・ミラー楽団の『ムーンライト・セレナーデ』、ペリー・コモの『パパはマンボがお好き』、マリリン・モンローの『帰らざる河』、ハリー・ベラフォンテの『バナナ・ボート』などがお茶の間に話題を呼びました。エルヴィス・プレスリーの日本初登場も『S盤アワー』からでした。

「S盤」とは、日本ビクターが発売していたSP盤の商品番号に由来します。日本ビクターから発売されたレコードは、「S-1」という番号から始まっていました。昭和25年の8月発売の「S-1」こそが、『バンブル・ブギー』だったのです。 ※ホームページ「ウィキペディア」「鈴木カツのアメリカン・ビート」から一部を引用させていただきました。



優しいオルガンの音色で歌の伴奏をされる岩崎さん。
（11月7日、八成分れあいの家にて）

出張公開音楽会『SONGS・みんなの声』のご用命は、☎3394-9833へ

地域施設・地域団体とのコラボレーション(協働)で、出張公開音楽会を随時開催しています。

古き良き時代の歌の数々...、歌のエピソードなどを語り合いながら、ギター、ピアノ、アコーディオン等の生伴奏で歌います。歌の好きな方ならどなたでもどうぞ。たくさん歌って、たくさん笑えるひとときです。

12月には灰田勝彦特集とレコード大賞受賞曲特集、1月は金色夜叉〜懐かしのメロドラマ特集など。「楽しい声楽」は声楽家・小岩井雅人さんをゲストに迎えての1時間。「ギターで歌おう」では、ギター・デュオで伴奏します。お楽しみに。



※参加ご希望の方は、1週間程度前にそれぞれの会場にお申し込みください。

●永福寿会誕生会(ゆうゆう永福館)

12月1日(日) 12:30〜「冬の歌・クリスマスソング」

※永福寿会会員さんのみへの公開になります

●ゆうゆう高円寺東館(高円寺南1-7-22/3315-1816)

12月4日(水) 13:30〜「レコード大賞受賞曲特集」

1月8日(水) 13:30〜「金色夜叉/懐かしのメロドラマ特集」

●和泉ふれあいの家(和泉4-40-31/3321-4808)

12月5日(木) 11:15〜「新雪/灰田勝彦特集」

12月16日(月) 11:15〜「レコード大賞受賞曲特集」

1月10日(金) 11:15〜「金色夜叉/懐かしのメロドラマ特集」

1月21日(火) 11:15〜「真白き富士の峯/冬の歌特集」

●永福ふれあいの家(永福2-14-20/3327-5811)

12月11日(水) 13:30〜「小岩井雅人さんの楽しい声楽」

12月23日(月) 13:30〜「レコード大賞受賞曲特集」

1月18日(土) 13:30〜「金色夜叉/懐かしのメロドラマ特集」

●上井草園(上井草3-33-10/3394-1094)

12月13日(金) 15:00〜「新雪/灰田勝彦特集」

12月17日(火) 15:00〜「小岩井雅人さんの楽しい声楽」

12月26日(木) 15:00〜「レコード大賞受賞曲特集」

1月13日(月) 15:00〜「金色夜叉/懐かしのメロドラマ特集」

1月30日(木) 15:00〜「真白き富士の峯/冬の歌特集」

●大宮ふれあいの家(堀ノ内1-16-38/5377-7025)

12月14日(土) 13:45〜「A列車で行こう/ジャズ特集」

12月16日(月) 13:45〜「新雪/灰田勝彦特集」

1月14日(火) 13:45〜「金色夜叉/懐かしのメロドラマ特集」

※デイサービス利用者・見学者のみへの公開になります

●和田ふれあいの家(和田3-52-4/3312-9556)

12月19日(木) 13:45〜「新雪/灰田勝彦特集」

1月6日(月) 13:45〜「金色夜叉/懐かしのメロドラマ特集」

1月9日(木) 13:45〜「小岩井雅人さんの楽しい声楽」

●八成ふれあいの家(井草2-25-4/5311-3637)

12月20日(金) 11:00〜「古賀政男特集・戦前編」

●善福寺サロン

(善福寺3-27-11 サンフレンズ善福寺/5303-0756)

12月20日(金) 14:00〜「古賀政男特集・戦後編」

お問合せ: ケア24 善福寺(5311-1024)

●方南ふれあいの家(方南1-52-14/5355-0611)

12月21日(土) 13:30〜「新雪/灰田勝彦特集」

1月11日(土) 13:30〜「金色夜叉/懐かしのメロドラマ特集」

●上井草青葉会(上井草3-33-10/3394-9833)

12月26日(木) 9:30〜「新雪/灰田勝彦特集」

1月23日(木) 9:30〜「金色夜叉/懐かしのメロドラマ特集」

●ふれあいサロン上井草(上井草2-35-2-205/5303-4246)

12月27日(金) 12:00〜「ギターで歌おう冬の歌①」

1月31日(金) 12:00〜「ギターで歌おう冬の歌②」

●上井草ふれあいの家(上井草3-33-10/3394-9831)

12月27日(金) 14:00〜「レコード大賞受賞曲特集」

1月7日(火) 14:00〜「小岩井雅人さんの楽しい声楽」

1月23日(木) 14:00〜「金色夜叉/懐かしのメロドラマ特集」

●三鷹市ほのぼのネット中原(三鷹市中原一丁目地区公会堂)

1月16日(木) 12:00〜「金色夜叉/懐かしのメロドラマ特集」



大正琴公開講座

12月「蛍の光」/1月「真白き富士の峯」を弾こう

●ふれあいサロン上井草(上井草2-35-2-205/5303-4246)

12月4日(水)、12月18日(水)、

1月8日(水)、1月22日(水) 各日とも10:30〜11:30

以降も月2回(第1・第3水曜日)に実施。

参加費: 200円/回

●和泉ふれあいの家(和泉4-40-31/3321-4808)

12月6日(金)、12月25日(水)、

1月10日(金)、1月22日(水) 各日とも13:30〜15:30

以降も月2回(水・金曜日)に実施。

開催日は事前周知します。参加費: 300円/回

●ゆうゆう高円寺東館(高円寺南1-7-22/3315-1816)

12月18日(水)、1月15日(水) 各日とも13:30〜15:30

以降も月1回(第3水曜日)に実施。参加費: 300円/回

大正琴
コンサート

永福ふれあいの家すみれ組デビューコンサート: 12月10日(火) 13:30〜永福ふれあいの家にて
上井草ふれあいの家つくし会デビューコンサート: 12月24日(火) 13:20〜上井草ふれあいの家にて
和泉ふれあいの家大正乙女楽団水組出張コンサート: 1月29日(水) 14:00〜永福ふれあいの家にて